



みたけさん

第18号

令和8年5月1日発行

発行 三嶽神社

編集 権禰宜 新山敏彦

ホームページ <https://mitakejinja.com>



今年も美しく咲いた境内の桜

コノハナサクヤヒメ について

三嶽神社宮司 新山敏春

三嶽神社には木花開夜姫命(コノハナサクヤヒメノミコト)が祀られています。

神話では天照大御神の命を受けて高天原から地上に降臨した邇邇芸命(ニニギノミコト)から求婚を受け、一夜のうちに身籠るのですが、邇邇芸命から自分の子ではないのではないかと疑われ、その疑いを晴らすため、「天津神である邇邇芸命の子ならば、何があっても無事に産める」として、産屋に自ら火を放ち、その中で無事に出産したことや、子育てを行う際に母乳に代えて甘酒をつくらせて飲ませたことが描かれています。

このことから、安産や子育て、酒造りの神として篤い信仰を受けています。

花巻市内にコノハナサクヤヒメを祀る神社は二社しかなく、三嶽神社には安産祈願や初宮詣でに多くのご家族がお越しになられ、無事の出産やお子さまの健やかな成長をお祈りされています。



葛飾北斎画『富嶽百景』

初編第1図「木花開耶姫命」

令和8年祈年祭並びに火防祭齋行

満開の桜が境内を彩る4月12日(日)に、祈年祭並びに火防祭が執り行われ、五穀豊穡と火防が祈願されたほか、火の用心札並びに消防車両の清祓いが行われました。

今年も美味しいお米や野菜が沢山収穫できるよう、また地域で火災が発生しないよう、参列者には玉串をお供えの上ご拝礼戴きました。

昨今、消防団への加入者が少ないそうです。地域の防災及び火災発生時の消火活動には、消防団の力が欠かせません。この場を借りて消防団へのご理解とご協力をお願い申し上げます。



